



きっしょういいん 冬

- 新年のごあいさつ
新しい病棟で
前を向いて歩み続けたい
- 高い医療費のこと、ご相談ください
- 新しい2階病棟に引越しました



医療費のことでお困りの方はお気軽にご相談ください。
当病院では無料・低額診療制度を実施しています。

気をつけて！！ 寒い時期の過ごし方

寒い日が続いていますね。身体の調子はいかがですか？
冬は体調を維持する為に十分な注意が必要な時期です。
この時期を乗り切る為のポイントをまとめてみました。

吉祥院病院
外来看護師
荒屋 滋子



感染症の予防

感冒（かぜ）、インフルエンザ、嘔吐下痢症などはウイルスや細菌で起こります。咳やくしゃみにより飛び散ったウイルスを吸い込む飛沫感染や感染者がさわったものにウイルスが付着、その手指で鼻や口を触った事でうつる接触感染があります。予防策をあげてみます。

- 食事・睡眠・仕事など生活リズムをなるべく規則正しく守る。
- 持病のある人（肺や心臓の病気、糖尿病、腎臓病、膠原病など）は、流行期の前に医師に相談しワクチンを接種しておく。体調がおかしいと感じたら早めに受診する。
- 手洗い・うがいの励行。帰宅時や食事前にせっけんを使っていねいに！アルコール消毒剤を使うときは、手が乾くまでしっかりすり合わせる。
- マスクを使うときは、鼻と口を確実に、隙間が出来るように覆うこと。

ヒートショックの予防

冬は、暖房のきいた部屋から移動し脱衣場で裸になる事で、急激な温度変化で血管が収縮し（ギュツとなる）反射的に血圧が上がります。お風呂に入る事で温められた血管が拡張し（ダラーツとなる）急激に血圧が下がります。こうした急激な温度変化が体に及ぼす影響を、ヒートショックと言います。血圧上昇で脳出血、血圧低下で脳梗塞、心筋梗塞の原因となります。

予防策を挙げてみます（普段の病状のコントロールは不可欠としてです）。

- 脱衣所や風呂場をあらかじめ暖かくしておく。暖房器具があれば使用する。無ければ、シャワーでお湯を貯める。洗い場にお湯を流し暖める。衣服を脱ぐ前に暖まっている事を確かめて入浴する。高齢者は同居家族がいる時は一番風呂を避ける。



- 湯の温度を確かめて！熱すぎるお湯は避ける。手で湯温を確かめる。足は、神経障害がある場合感覚低下で温度判断ができないことがある。
- 長湯をしない。お風呂から上がる時はゆっくりと立ち上がってでる。急に立ち上がると、めまいや意識のぼんやりする事がある。転倒などの事故に、繋がる恐れがあるので気をつける。
- 声かけをする。入浴中に気分が悪くなくてもなかなか気付かない事もある。できれば、家族誰かと入浴するか、入浴中に声かけをするなど注意を払う。一人暮らしの場合では、銭湯などの利用を考える。

気をつけていただきたい事のいくつかを挙げてみました。それぞれの事情にあわせて、工夫して頂き事故を防ぎ過ぎて頂く事を願ってやみません。

風邪に限らず体調が思わしくない？と感じられたら、自己判断で済まされずに早めに医療機関を利用していただく事をお勧めします。風邪などの中には、風邪に似た症状で始まる「他の病気」もあります。いつものことと侮らず自分を大切にしましょう！心も体も健康を保たれますように祈念しております。

まだまだ寒い日々が続きます。お身体を大切にお過ごしください。

頌春



新しい病棟で前を向いて歩み続けたい

吉祥院病院は昨年8月1日から病院の全面改修工事に着手しました。10月1日には在宅診療所のあらぐさ診療所を統合し、機能強化型在宅療養支援病院としての新たな歩みを始めました。また、1階のフロアには新たに複合型サービスを開設する予定です。これはデイサービスやショートステイなどの多機能サービスに訪問看護サービスを組み合わせたものです。従来の小規模多機能施設と異なるのは、医療が必要な、重症の利用者さんの受け入れが可能になることです。

昨年12月に2階にオープンした新病棟44床・在宅医療部・複合型サービスが連携して

- 1、医療依存度の高い患者さん
- 2、がんの終末期の患者さん
- 3、心理行動徴候（せん妄など）を伴う認知症の患者さん

など、今までは在宅生活が困難と考えられていた患者さんの在宅療養と家族の方を全面的にサポートします。

日本は世界のどの国も経験したことのないスピードで高齢化が進み、在宅

医療が大きな注目を集めるようになりました。

医療関係者の努力で我が国は世界でもトップレベルの医療水準を築きました。

iPS細胞の発見者である山中先生ノーベル賞受賞は夢の再生医療の実現に期待を持たせます。しかし医学・医療がいかに進歩しても老いや死を避けることはできません。「避けられない死を目前にした時に、患者さんが残された時間をよりよく生きるために医療者に何ができるか。」

そのことを患者さんと向き合っている医療者が求められています。私たちは生活にもっとも近い在宅医療の現場で患者さんや家族の方々とともに歩む医療・介護を目指したいと思っています。

私たち吉祥院エリアは民医連の医療機関として「地域の架け橋」の役割を果たし、高齢者の医療や介護を切り捨てる企てに対抗する力を築きます。

激動の1年になるとありますが、前を向いて歩み続けたいと思います。

あけましておめでとーございませう
今年もよろしくお願ひします

例えばこんな方…



タクシー運転手のAさん

不景気で食べていくのがやっと…

京都って、タクシーいっぱい走ってますやん？ 景気の良いころは私らの業績も良かったんですが、やっぱりこの不景気じゃ皆さん財布のヒモ固いのか、なかなか乗ってもらえなくて。タクシーって、売上あげてナンボの商売なんやけど、今は食べていくのもやっとですよ。高血圧の持病もあって、本当は毎月先生のところ行って、検査も受けて薬を飲まなアカンのはわかってるんですけど、やっぱりどうしても医療費にまで手が回らなくて…。

糖尿病だけと医療費は高い！

ワシは建築職人やっとなるんやけど、なかなか仕事が回ってこなくてどうしたら王エもんか。うちのカミさんもやっとなパート見つかったところで何とか助けてくれてるけど、そうしょっちゅう病院には行かれへんわ…。え？ ワシ？ いやあ、実は糖尿病で…。先生には毎月来るように言われてるんやけど。ほら、自分でインシュリン打ってる人って医療費高くなりますやん？



建築職人のBさん

年金生活で入院費の余裕はない…



自宅で介護をするCさん

うちのおじいさん、要介護3でいろいろと介護を受けているんです。おじいさんお風呂が好きだから、デイサービスの回数も増やしてあげたいし、本当はリハビリの人にも来てもらいたいのに。医療も介護も一割負担言うても、二人の年金生活では結構大きいんですよ。先生からは、おじいさんの検査入院を勧められているんですが、とてもとても入院費用なんて払える余裕なんかないですよ。かと言って、悪くなっても困るし…。

経済的理由によって、必要な医療を受ける機会が制限されることのないように 安心して治療を受けていただく ための「無料・低額診療事業」

非正規労働者や失業者の増加による格差と貧困が深刻化し、餓死や誰にも看取られない孤立死も増加。人間らしく生きるということすら大変な時代なのかもしれません。

——健診で精密検査を受けた方が良いと言われたが、とても医者にかかる経済的余裕がない。年金だけでは生活さえやっと、お医者さんや介護サービスにお金を使う余裕がない。また、かかりつけの先生に検査を勧められたけど、医療費が心配で検査を断った。——このような心配をしたり、経験がある方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

私たち吉祥院病院が行っている「無料・低額診療事業」は、社会福祉法に基いた福祉事業です。生計困難な方が経済的な理由によって必要な医療を受ける機会が制限されることのないよう、医療費を無料または低額にするものです。

医療費負担を軽減する制度は、自治体や各健康保険が窓口になっているものもありますが、これらの制度の対象とならずに医療費負担に困っておられる方へ、私たち相談員がお聞きし、必要な方にはこの無料・低額診療事業を利用していただいています。

当院では、外来・入院ともに保険一部負担

対象となる方

金について、自己負担限度額を上限に免除を行ないます。入院時の食事代や院外処方箋による薬局での負担金は対象となりません。

手続きには

該当する世帯の所得状況を証明できる書類（給与明細・源泉徴収票・年金振込通知・課税証明書等）を提出していただく必要があります。

ます。

ご利用にあたって

まずは、私たち相談員にご相談ください。経済的に困難な理由があっても、必要な医療を受けていただくことを支援する制度です。医療費負担が心配で受診や検査をためらっている方、慢性疾患で定期通院のために高額な医療費でお困りの方、一度ご相談ください。



赤尾医療ソーシャルワーカー（相談員）

福祉支援課 課長

上妻 英樹

お知らせ

脱原発吉祥院の会からのお知らせ

東日本大震災の福島第一原子力発電所事故で、私たちは放射能汚染による深刻な被害を受けています。

今、何処にどれ程の放射能汚染が広がっているのか。風が吹いたり、雨が降ったりすると放射線量は変化するのだろうか。私たちが住んでいる環境は大丈夫なのか。原発事故をもたらす影響の大きさ、今後続くであろう放射能汚染の問題は非常に気になることです。

このたび実際に環境放射線を測定するべく、近藤知子医師が代表を務める脱原発吉祥院の会が、環境放射線モニターを購入致しました。

測定してほしい場所や物があれば脱原発吉祥院の会までお問い合わせ下さい。

※食品などの測定は1kg必要です
TEL.075-691-0545



編集後記

病院のリニューアル工事は予定通りすすんでいます。患者さんや家族の方には、バリバリ・ゴンゴンと毎日工事の音でご迷惑をおかけしています。診療を継続しながらの現地リニューアルなのでご了承ください。増築棟も完成しました。増築部分の2階は新しい入院病棟として使用しています。患者さんにも好評です。地域の皆さんからいただいた多大なご寄付に厚く御礼申し上げ、引き続きのご支援をお願いいたします。

リニューアル工事が完了する2013年が吉祥院病院の飛躍の一年となるよう、職員は身を締め、大奮闘する決意です。 (村)

明るく広い設備

新しい病院の建設の基準に沿って病室の面積、廊下幅を拡げました。機械浴槽や自動汚物洗浄機など設備も新しく導入しました。換気設備や空調なども更新され快適な療養環境になりました。照明には廊下などをLEDにして省エネにも貢献します。



今までは清拭やシャワーでしたが、寝た姿勢で安全にお湯に入っていました。ゆったりお風呂で気分転換やリラックス効果も期待できます。

明るいデイルームは集まって食事やテレビ鑑賞ができます。ご家族との面会にもご利用ください。



お手洗いの蛇口は温水が自動で出ます。



Tさん「廊下も広くて歩きやすい」



以前は配膳車やカートが来ると通りにくかったです。

息子さんが訪問中のYさん「ホテルのよう」「退院するのが残念」



建設の様子

病院南側の民家（以前は酒屋さんと床屋さんでした）を取り壊し、正面玄関と2階病棟の一部になる増築部分を新築しました。



新築棟の外観



建設開始の当日



地鎮祭

2012.12.1 新しい2階病棟に 引越しました

2012年8月にはじまったリニューアル工事の第一期として新しい病棟が完成しました。12月1日に3階病棟から引っ越ししました。老朽化した設備には特に入院患者さんから改善の要望が多く、看護師を始めとしてスタッフも新病棟を待ち望んでいました。広くて明るい待望の新病棟の療養環境をご紹介します。

Nさん「ご飯もなんだか美味しくなったような気がします。」「孫の訪問が楽しみです。」



スタッフステーションは広くはありませんが、立ったまま記載できるデスクや収納を工夫しました。



以前は詰所とよばれ屋は人が満員

今後の予定

新しい病棟に移転してスタッフは患者さんの笑顔を励みに気持ちを新たに頑張っています。次に3階にリハビリ施設などの建設を行います。さらに今年は外来関連の施設も新しくなり来年9月に工事は完成予定です。より重症の方にも対応できる訪問看護やデイサービス、ショートステイなどを組み合わせた複合型サービスも併設します。工事期間中は騒音などご迷惑をお掛けいたします。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



完成予想図

外来診療体制のお知らせ



2012年12月現在

			月	火	水	木	金	土
朝	内科	1診	近藤	近藤	清洲	三浦	近藤	近藤
		2診	三浦	三浦	井上	近藤(3診)	清洲	三浦
		3診		谷村				神経内科(予約制)
	外科	1診	出口		倉田	倉田	鈴木	長岡
昼	内科	1診	近藤	近藤	三浦(糖尿病)		近藤	
		2診	清洲	中野(生活/卒煙)			中野(生活/卒煙)	
	外科	1診					泌尿器科	
夜	内科	1診	沢田		中野		田中	
		2診	池野		細野		三浦	
		3診			沢田			
	外科	1診	泌尿器科		長岡			

あらぐさ診療所は吉祥院病院に統合され、吉祥院病院在宅医療部となりました。電話番号に変更はありません。TEL.075-691-3129

受付時間 朝 8:00 ~ 11:30
夜 16:30 ~ 20:00

診療開始は朝9:00、夜18:00
(月・金曜日の夜の内科は17:30)

診療体制は事前に告知なく変更する場合があります。ご了承ください。

◎昼は予約制の診療です。事前の予約をお願いします。朝・夜は一部が予約制です。予約に関することは「予約・相談コーナー」でお尋ねください。

◎内科の急患の方(16歳以上)は、朝8時から夜9時まで、受付時間外でも診療します。

○特定健診は医療保険者が行う健診です。健診を受けるためには医療保険者が発行する『受診券』と『健康保険証』が必要です。

対象となる方	対象年齢	自己負担額
①京都市国民健康保険	40 ~ 74歳の方	保険者により異なります (①京都市国保は500円)
②被用者保険者の被扶養者(家族)※		
③国民健康保険組合※		

※②被用者保険と③国民健康保険組合は受診いただけない医療保険者があります。病院窓口または電話にてご確認ください。

上記の健診制度の対象でない方も、吉祥院健康友の会の健診など受けていただける健診制度がありますので、当院健診担当者までお問い合わせください。
連絡先：保健管理課 電話075-691-6473 (直通)

○京都市民の方が受けていただける健診

京都市国民健康保険の特定健康診査とほとんど同じ内容です。対象になる方には京都市から案内がとどきます。

対象となる方	自己負担額
④京都市民の後期高齢者医療の被保険者	負担はありません
⑤京都市民の生活保護受給者	



公益社団法人 京都保健会

吉祥院病院

〒601-8314 京都市南区吉祥院井ノ口町43
TEL 075-672-1331
FAX 075-691-3477
<http://www.kissyouin-hp.org/>



交通のごあんない

●公共交通でお越しの方

JR 西大路駅徒歩 7 分
市バス「西大路九条」下車
南西へ徒歩 5 分
市バス「吉祥院車道町」下車
南東へ徒歩 5 分

●お車でお越しの方

西大路九条の交差点を西へ
1つ目の信号を南へ 200m
病院の南西方向に駐車場があります

